

富山県食品ロス削減推進計画の目標指標見直し（案）

＜変更予定の指標＞

	現在の指標	現在の目標指標の状況			目標指標（案） 令和12年度 （2030年度）	指標見直しの考え方
		計画策定時 平成28年度 （2019年度）	現状 令和6年度末 （2025. 3月末）	目標年 令和12年度 （2030年度）		
1	県民1人1日当たりの食品ロス発生量	約110 g （2016年）	約85 g （2022年）	2030年までの半減を目指して減少させる	78g	国の食品ロス削減目標（R6年度末決定予定）を踏まえ、事業系は2000年度比60%削減、家庭系は2000年度比50%削減にあわせた削減率とする。
2	商品等選択時に消費行動が環境に及ぼす影響を考慮する人の割合	37% （2018）	51.2% （2024）	現状値以上	65%以上	H30調査時点から、R6調査時点で上昇したポイント分（14ポイント）の積み上げを目指す H30調査:37.0% R6調査:51.2%
3	商慣習見直し宣言事業者の登録数	22社	27社	50社	50社	県内には食品製造業が496事業所（2021）あることから、食品製造業（現在8社）を中心に働きかけ、引き続き50社を目標とする。
4	「食べきり3015」協力店の登録数	210店	727店	720店	830店	県内飲食店事業所数のうち、登録重点業種は2,514店。現状の登録率が28%のため、5%upの33%を目標とする。
5	「食べきりサイズメニュー」提供店の登録数	168店	801店	560店	930店	県内飲食店事業所数のうち、登録重点業種は2,512店。現状の登録率が32%のため、5%upの37%を目標とする。
6	災害備蓄食料の活用率	100%	100%	現状維持	削除	県の災害備蓄食料の活用率については計画策定時から100%を維持しており目標指標としては適切ではないため。
7	（追加）フードドライブの認知度	なし	39.5% （2023）	なし	50%	特に認知度の低い若い世代（30%弱）を中心に、60代の認知度（49.7%）並みに引き上げることで、全県で2人に1人が認知している状態を目標とする。

＜今後も継続する予定の指標＞

	現在の指標	現在の目標指標の状況		
		計画策定時 平成28年度 （2019年度）	現状 令和5年度末 （2024. 3月末）	目標年 令和12年度 （2030年度）
8	食品ロス削減のための取組みを行っている人の割合	80.9%	90.5%	90%以上
9	食品ロス削減について学習した子どもの人数	3,022人	21,038人	36,000人
10	エコフィードの供給に取り組む事業者数	4事業者	14事業者	20事業者